

平成 27 年度 教育学会報告

平成 27 年度 教育学会・学会セミナー

平成 27 年度は、秋季と春季に 2 回の教育学会ならびに 1 回の学会セミナーを以下のように実施いたしました。

第 72 回教育学会は、講師として竹内薫先生（サイエンス作家、JAXA 広報対応外部委員会委員）をお招きして開催しました。第一部では、竹内先生から『なぜ勉強するのか？ ビリからの竹内流戦略的勉強法』と題して、「勉強をする必要性」「子どもの本来の力を活かすための勉強法」「これからの日本の教育や社会の変化」などについて、ご講演をいただきました。また、第二部では、竹内先生と本学教員（小谷卓也准教授、竹歳賢一専任講師）との討論会を対談形式で行いました。「小学生に物理の面白さを教えるコツ」「幼児期・低学年児童期に理科や物理を教える必要性」といった学生からの質問にお答え頂きました。今回の講演は、将来、教職・保育職に携わる学生にとって、有意義で充実した学びの時間となりました。

第 73 回教育学会では、本学で教鞭をとられた 4 名の先生方による記念講演会を開催しました。先生方が経験された人生の歩みや専門的な研究のお話、教員・保育者をめざす学生へのメッセージなど多様なお話を拝聴しました。また、学生による 4 件の研究・実技発表が行われました。2 年間所属したゼミで実施した卒業研究の発表のみならず、3 回生による実践活動報告も実施されました。

教育学会

第 72 回教育学会

日時：2015 年 7 月 15 日（水）13:00～

講師：竹内薫 氏（サイエンス作家）

演題：なぜ勉強するのか？ ビリからの竹内流戦略的勉強法

第 73 回教育学会

第一部 退職記念講演

- ❖ 横浜勇樹先生
- ❖ 村田透先生
- ❖ 溝口健司先生
- ❖ 森井哲二先生

第二部 研究・実技発表

1. 井上眞央

「幼児及び低学年児童の光の探索活動における「気づき」の兆候についての基礎的研究－3・5 歳児の「かがく」モデル保育「光と影遊び」及び小学校第 1 学年の「かがく」モデル授業「光の透過のかがく」の「ことば」・「行動」・「表情」による質的分析を手がかりにして－」

2. 谷上大二郎

「低学年児童の探索過程で表出する「ちら見行動」の特性についての基礎的研究
ー小学校第2学年の「かがく」モデル授業「静電気のかがく」及び「電気のかがく」に関する
言動分析を手がかりとしてー」

3. 比樂万友・坂上友香・遠山茅波・阪本侑香・樋口美奈子

「あべのハルカスプレゼンツ～縁活に参加して～」

4. 宇野龍大・田中佳・伊達智美・堤真奈・中西久実・永井健太・那須友美・馬場勇氣・福永崇士・ 増井正志・松井奈未・三田千咲・山下浩輝 13名

「子どもたちの明るい未来のために～子どもの運動・体力向上のためにゼミで行ってきたこと～」

学会セミナー

本年度は、昨年度に引き続き教育学会会員から要望を集約し、学会セミナーを開催いたしました。

2015年7月、木村泰子先生をお招きし、『みんなの学校 ～今求められる学校運営とは～』を開催いたしました。木村先生は、大阪市立大空小学校の校長を8年間務められ、今注目を浴びているインクルーシブ教育の観点で、「すべての子どもたちの学習権を保障する」という教育理念のもと、子どもたちと直接話す機会を大切に、また体育の授業も受け持つなど教職員や子どもたち、保護者や地域の方々との信頼関係の構築に力を尽くされました。大空小学校の教育ドキュメントである『みんなの学校』を上映後、木村先生から、映画の解説や裏話、学校づくりに対しての考えや現場でのエピソードを交えた貴重なお話をいただき、学生たちは改めて各々の目指す教員・保育者像を考えるきっかけになりました。このセミナーには、「木村先生のお話を直接聞きたい!」という学生が多数集まり、先生の明るく楽しい人柄に会場は終始笑顔に包まれました。教員を目指す学生にとって貴重な時間となったことと信じています。

学会セミナー

第1回教育学会セミナー

日時 2015年7月15日(水) 13:00～14:30

場所 本学音楽館カトレアホール

講師 木村泰子氏(大阪市立大空小学校元校長)

演題 みんなの学校 ～今求められる学校運営とは～

映画上映(50分)『みんなの学校』 映画終了後、講演30分

平成27年度 教育学会運営状況

◇学会委員

学生委員:(4回生)名越彩乃 西尾真由子 岡田翼 櫛辺悠介 実川佑輝 林優之 山本愛実

(3回生)生田恵理 佐々木紅実 石原諒 谷川博俊 岡村優努 中山宗治 野本直樹
小野萌夏 指谷摩弥

(2回生)石原織衣 磯秀人 白田晃 福田愛 森下ほのか 朝日らな 岡田美穂
金剛和 田中美穂 藤木あきら 大槻雄真 長田直樹

幹 事：金川廣一郎 村田透 地下まゆみ

◇活動

- 4月 学会委員会
- 5月 学会委員会・教育学会総会
- 6月 学会費徴収
- 7月 学会委員会・第1回学会セミナー
- 10月 学会委員会
- 11月 第72回教育学会
- 1月 学会委員会
- 2月 学会委員会・第73回教育学会